

各地経済同友会 事務局長各位

公益社団法人 経済同友会
社会保障委員会
委員長 日色 保

「こどもの未来ラウンドテーブル」ご案内について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

経済同友会 社会保障委員会では、本年5月、困難を抱えるすべての子どもを早期に発見し、包括的な支援を提供するためには、行政、学校、NPOなど関係機関の連携が不可欠であるとして、こども家庭庁のあり方と、子どもの貧困に対し経営者・企業が実践すべき取り組みをまとめた提言『将来の選択肢に制約のない社会を—こども家庭庁の創設に向けて—』を発表しました。

6月にはこども家庭庁設置法案が成立し、準備室も開設されています。今般、こうした政府における新たなこども政策にかかる体制のスタートを機に、子どもの貧困問題の解決に取り組む、支援の担い手が一堂に会し、連携強化策についての意見交換とアイデアを共有するイベント「こどもの未来ラウンドテーブル—子どもの貧困支援に向けた連携強化—」を開催します。子どもの貧困対策には、企業を含む地域のステークホルダーが一体となり、子ども達の将来の選択肢を増やすための活動に積極的に取り組むことが求められていると考えております。ご多用のところ恐れ入りますが、各地経済同友会の会員の皆さまにもご案内をいただきたく、よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

記

【開催概要】

テーマ：「こどもの未来ラウンドテーブル—子どもの貧困支援に向けた連携強化—」

日時：2022年8月26日（金）14：00～16：00

形式：オンライン開催（Zoomウェビナー）

ご案内先：国会議員、都道府県知事、市区町村長、行政職員、教育長、NPO法人職員、本会会員

参加要領：

- ① 右記URLよりご参加登録をお願いします (https://zoom.us/webinar/register/WN_vMhAjz6DSJmNskrbXwycw)
- ② プログラムおよび登壇者は一部変更になる可能性がございますので、予めご了承ください。
- ③ 本ラウンドテーブルはメディア・オープンで開催する予定です。

【プログラム】 ※敬称略

- 開会挨拶
- 基調発表「子どもの貧困の現況とこども政策の3つの「壁」」
日色 保 経済同友会 社会保障委員会委員長（日本マクドナルドホールディングス 取締役社長 兼 CEO）
- パネルディスカッション「子どもの貧困支援に向けた連携強化」
《パネリスト》※五十音順
泉 房穂 兵庫県明石市長
貝ノ瀬 滋 東京都三鷹市教育委員会教育長
山田 太郎 参議院議員
渡辺 由美子 認定特定非営利活動法人キッズドア 理事長
日色 保 経済同友会 社会保障委員会委員長（日本マクドナルドホールディングス 取締役社長 兼 CEO）
《モデレーター》
阿部 彩 東京都立大学 教授
- 総括・閉会挨拶 宮原 京子 経済同友会 社会保障委員会副委員長（ファイザー 取締役）
本件に関するお問い合わせ・ご連絡：安達 智美：03-3211-1321／伊藤 まゆみ：03-3211-1338
Eメール：kodomo-roundtable@doyukai.or.jp

以上